第六十八巻　第二号　目次

太田俊太郎　教授　退職記念号

序　倉沢康一郎

ドイツ民訴八八五条第三項第四項の改正提案
―トイツ強制執行法改正作業グループ第二次報告書を中心にして―　石川　明

日本国際連盟協会
―その成立と変質―　池井　優

政治
―人間の人間的利用のために―　内山秀夫

九〇年代南アフリカ共和国の民主化過程について
―民主南アフリカ会議から全人種選挙まで―　小田英郎

日本の北朝鮮政策
―国交正常化交渉とその展望―　小此木政夫

わが国所得税制における「拡張的制限納税義務」の創設の必要性
―トイツ対外取引税制における拡張的制限納税義務を手かかりとして―　木村弘之亮

一九七〇年代における中国の政治体制
―官僚制の再建と課題―　国分良成

アメリカの環境保護政策決定過程における専門能力・運動・制度
―公害未然防止法の場合―　久保文明

ソ連共産党中央委員会国際部の形成
一九四三―五七　横手慎二

イベロアメリカ首脳会議の四つの宣言　石井陽一

劉師復死後の『民声』について　嵯峨隆

映画『武訓伝』批判について　小山三郎

アメリカの理念と日本の実業界
―二〇世紀転換期を中心として―　木村昌人

ソ連邦共産党第二八回大会をめぐる諸問題　上野俊彦

ゲッティンゲン七教授事件と天皇機関説事件
―二つの国家法人説の比較分析―　國分典子

中国の朝鮮戦争第一次、第二次戦役
―三八度線と停戦協議―　安田　淳

EPC IN WORLD SOCIETY
―THE PICTURE FROM JAPAN―　田中俊郎

太田俊太郎　教授　略歴・主要業績